

施策名：子どもの貧困対策やひとり親家庭・障がい児へのきめ細かな支援

事業名	担当課・室名	ページ
子どもの居場所づくり推進事業	こども・家庭支援課	1 / 2
ひとり親家庭等自立促進対策事業	こども・家庭支援課	1 / 2
母子父子寡婦福祉資金貸付金、貸付対策諸費	こども・家庭支援課	1 / 2
聴覚障がい児療育体制強化事業	健康づくり支援課	1 / 2
医療的ケア児支援体制構築事業	障害福祉課	2 / 2
発達障がい児等心のネットワーク推進事業	障害福祉課	2 / 2
発達障がい児・家族支援体制強化事業	障害福祉課	2 / 2

事務事業評価 令和元年度実績

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
1	子どもの居場所づくり推進事業 (H30 ~ R2) こども・家庭支援課 子どもの居場所を確保し、貧困の早期発見・早期支援につなげるため、子ども食堂の開設等を支援するとともに、大分県子どもの貧困対策推進計画の実行性を高めるため、子どもの生活実態を把握するための調査を実施する。	①大分県子どもの生活実態調査の実施 8,875 ②地域ネットワーク形成等の取組 2,668 ③市町村へ子どもの居場所立上げ・機能強化の支援 2,000	連絡会議開催回数	目標値	2	2	2	子どもの居場所の開設数 [箇所]	目標値	45	55	60	A
				実績値	2	2	—		実績値	53	63	—	
			[回]	達成率	100.0%	100.0%	—		達成率	117.8%	114.5%	—	
				補助件数	目標値	15	15	10	事業の成果・今後の方針 子どもの居場所が増えたことに加え、関係機関との連携強化や情報共有に取り組んだことにより、貧困により生じる子どもの問題の早期発見、早期支援の体制強化が図られた。 引き続き、市町村等と連携し、子ども食堂をはじめとする民間活動の拡充支援に努める。	実績値	11	5	—
				[件]	達成率	73.3%	33.3%	—		目標値			
		実績値				実績値							
	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度									
	予算	5,427	13,543	6,106									
	決算	3,972	13,418	—									

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
2	ひとり親家庭等自立促進対策事業 (H16 ~) こども・家庭支援課 ひとり親家庭の自立を促進するため、ひとり親家庭の親等に対し就業支援を行うほか、資格取得に向けた講座受講料等を支援する。	①母子家庭の母の自立に向けた就業支援サービス等 7,000 ②養成機関に在学し、就職に有利な資格取得を目指すひとり親に対する貸付の実施 3,148 ③ひとり親の専門的資格取得のための自立支援給付金の支給 2,668	母子家庭等就業・自立支援センターへの求人件数	目標値	227	227	227	母子・父子自立支援プログラム策定者の就業率 [％]	目標値	70.4	70.4	70.4	C
				実績値	185	154	—		実績値	67.3	60.9	—	
			[件]	達成率	81.5%	67.8%	—		達成率	95.6%	86.5%	—	
					目標値				事業の成果・今後の方針 就業支援員、自立支援プログラム策定員を配置し、ひとり親に対して無料職業紹介や情報提供を行うことで、個々の事情に応じたきめ細かな就職支援を実施することができた。 今後は、市町村との連携や広報等を積極的に行うことで、母子家庭等就業・自立支援センターの周知を強化し、ひとり親の就業率向上を図る。	実績値			
					達成率					目標値			
		実績値				実績値							
	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度									
	予算	65,308	12,816	13,830									
	決算	62,636	10,501	—									

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
3	母子父子寡婦福祉資金貸付金、貸付対策諸費 (S28 ~) こども・家庭支援課 母子家庭等の経済的自立と生活意欲の向上を図るため、社会的・経済的基盤の弱い母子及び父子並びに寡婦に対し、生活に必要な資金やその子の修学に必要な資金等について貸付を実施する。	①母子父子寡婦世帯に対する生活資金等の貸付を実施 201,823	貸付件数	目標値	86	86	86	現年度償還率 [％]	目標値	85.6	85.6	85.6	A
				実績値	70	69	—		実績値	85.6	86.1	—	
			[件]	達成率	81.4%	80.2%	—		達成率	100.0%	100.6%	—	
					目標値				事業の成果・今後の方針 ひとり親に対して、経済的自立と生活意欲の向上を図るため、修学資金や就学支度資金、生活資金等の貸付を実施した。 償還について、各市町村の母子・父子自立支援員や県保健所地域福祉室職員に研修を行い、償還率向上のためのスキルアップを図った。 今後は、より多くのひとり親に貸付を行えるよう、本制度の周知を強化する。	実績値			
					達成率					目標値			
		実績値				実績値							
	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度									
	予算	178,814	205,728	207,007									
	決算	42,821	62,454	—									

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
4	聴覚障がい児療育体制強化事業 (H30 ~ R2) 健康づくり支援課 新生児の聴覚障がいを早期に発見し、十分な療育を受けられる体制を築くため、詳細な聴覚検査のために必要な機器整備や、医師・言語聴覚士の研修等を実施する。	①正確な診断のための機器整備補助 3,726 ②小児療育施設の言語聴覚士及び耳鼻科医師の養成 1,367	機器整備等補助施設数	目標値	1	2		聴覚障がい児の療育が可能な療育施設数 [施設]	目標値	1	1	2	A
				実績値	1	2			実績値	1	—		
			[施設]	達成率	100.0%	100.0%			達成率	100.0%	100.0%	—	
				研修参加者数	目標値	80	80	80	事業の成果・今後の方針 既存の療育施設（別府発達医療センター）への研修派遣により、派遣元療育施設（大分県こども療育センター）で令和2年度に難聴児に対する療育を開始するための人材育成が図られ、詳細な聴覚検査のために必要な機器整備を行うことで療育の体制が整えられた。 引き続き、研修派遣の補助、研修会の開催等を実施して、専門職（医師、言語聴覚士）を養成し、検討委員会等を活用し、大学病院をはじめとする関係機関と連携して療育体制の強化を推進する。	実績値	100	117	—
				[人]	達成率	125.0%	146.3%	—		目標値			
		実績値				実績値							
	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度									
	予算	6,648	5,544	1,152									
	決算	5,585	4,398	—									

事務事業評価 令和元年度実績

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価		
5	医療的ケア児支援体制構築事業 (R1 ~ R3) 障害福祉課 医療的ケアを必要とする障がい児が適切な支援を受けられる環境を整えるため、障がい福祉サービスとのマッチングを行う専門人材を養成するほか、サービスを提供する医療機関等を支援する。	①医療的ケア児コーディネーターの養成 2,041 ②受入拡充に必要な備品購入に対する補助 1,000 ③関係機関の連絡調整、意見交換等の場の設置 231	医療的ケア児コーディネーター養成人数	目標値		18	36	市町村での協議の場の設置 [市町村]	目標値		9	18	D		
				実績値		22	-		実績値		7	-			
				達成率		122.2%	-		達成率		77.8%	-			
			区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値		2	2	事業の成果・今後の方針 医療的ケア児等コーディネーター(22人)の養成や、短期入所事業所等への助成、支援のあり方に係る協議の場の設置等を行うことで、医療的ケアを必要とする障がい児が適切な支援を受けられる環境整備やサービスの充実等を図った。引き続き、医療的ケア児とその家族がそれぞれの地域で安心して暮らせるよう、コーディネーターの養成及びサービスの充実に向けた助成等を実施するとともに市町村での協議の場の設置を促す。				
			予算		3,574	3,529	実績値		2	-					
決算		2,898	-	達成率											

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価		
6	発達障がい児等心のネットワーク推進事業 (H30 ~ R2) 障害福祉課 発達障がいをはじめとする子どもの心の診療に関する専門的医療機関を確保するため、大分大学医学部附属病院を「子どもの心の診療拠点病院」に指定し、他の医療機関等と連携し、専門的な診断及び支援の提供体制を整備する。	①市町村5歳児健診等の定着支援のため大学専門医派遣 7,488 ②子どもの心の専門研修 2,490 ③子どもの心の診療ネットワーク会議の開催 818	大学専門医活動回数	目標値	40	40	40	発達相談支援に繋がった未就学児数 [人]	目標値	140	140	130	A		
				実績値	44	43	-		実績値	136	154	-			
				達成率	110.0%	107.5%	-		達成率	97.1%	110.0%	-			
			区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値	10	10	10	事業の成果・今後の方針 市町村が実施する就学前の健康診査(5歳児健診)等への専門医の派遣や支援者に対する技術研修の実施等により、発達障がいの早期発見・早期支援の体制整備を図った。引き続き、発達障がいに関する早期発見・早期支援の取組や地域での支援体制整備を進める。				
			予算	10,780	10,796	10,786	実績値	10	-						
決算	10,051	10,073	-	達成率	100.0%	100.0%	-								

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価		
7	発達障がい児・家族支援体制強化事業 (H30 ~ R2) 障害福祉課 発達障がい児の早期発見・早期支援につなげるため、診断・療育ができる小児科医等を養成するとともに、発達障がい者支援センターの機能を強化し、発達障がい疑われる児童に対する個別支援を充実する。	①診察・療育待ちの児童に対する個別の支援調整を実施 6,233 ②発達障がい児の保護者に対する研修会を実施 5,182 ③小児科医・精神科医等に対する個別支援を充実する 1,136	支援を行った市町村数	目標値	18	18	18	ペアレントプログラム参加者数 [人]	目標値	54	108	108	A		
				実績値	18	18	-		実績値	64	-				
				達成率	100.0%	100.0%	-		達成率	118.5%	102.8%	-			
			区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	目標値	9	18	18	事業の成果・今後の方針 発達障がいの早期発見・早期支援に向け、発達障がいに対応可能な小児科医等を養成するとともに、診療待ちの児童に対する個別支援調整を行い、発達障がい児を地域で支援する体制づくりを進めた。また、保護者への支援として、子どもへの関わり方を学ぶペアレントプログラム等を実施し、子育ての不安解消を図った。引き続き、発達障がい児の成長段階に応じた切れ目ない支援体制構築のため、早期発見・早期支援に向けたかかりつけ医等の養成や家族への支援を実施する。				
			予算	11,320	13,680	13,419	実績値	9	16	-					
決算	11,270	12,497	-	達成率	100.0%	88.9%	-								